

富山県立乳児院通信



— 令和5年 春号 —

● 発行元 ●

日本赤十字社富山県支部受託
富山県立乳児院
富山市牛島本町2丁目1番38号
電話 076-432-8137
FAX 076-432-8238



桜堤にお花見に行きました🌸
今年の桜は早く咲きましたが
天候も良かったので、桜を見に
たくさんお散歩に行けました。

〈富山県立乳児院ってどんなところ?〉

いろいろな事情により、家庭で育てることができない乳幼児
(0～3歳まで)を保護者にかわって24時間養育する施設です。
(児童福祉法37条に規定された児童福祉施設です。)



ご寄付、ご寄贈 ありがとうございます。

お 名 前	
＜1 月＞	西野さん（富山県） 本間さん（富山県）
＜2 月＞	吉田さん（富山県） 杉澤さん（富山県）
＜3 月＞	門司さん（東京都） 菅田さん（富山県） 吉田さん（富山県） 一般財団法人 HUG&HUG さん（石川県） 細川さん（富山県） 池田さん（埼玉県） 株式会社富山技販さん（富山県）

※同意していただいた方のお名前のみ記載しています

富山県立乳児院の理念・基本方針

●理 念

児童福祉法及び児童憲章に基づき、安全で安心できる
良質な生活の場を提供します。

●基本方針

1. 入所児童を中心に安全で安心できる生活の場を提供します。
2. 個人情報大切に保管、管理します。
3. 児童相談所や、地域と連携して入所児童や、ご家庭を支援します。
4. 職員や実習生に対する教育を充実し、次代を担う養育者を育成します。
5. 災害時（地震・火事・水害）の救護に関して訓練致します。
6. 常に赤十字病院と連携し、病気等に対して迅速に対応します。
7. 入所児童の健全な発育を促進し、保健衛生に心がけます。

「苦情申出窓口」の設置について

富山県立乳児院では利用者からの苦情に適切に対応する体制を整えています。

苦情解決責任者、苦情受付担当者及び苦情解決相談員を下記により設置し、子どもが健全に育つよう、利用者の方に安心していただけるよう苦情解決に努めることとしていますので、些細なことでもお気づきの点がございましたらどうぞお聞かせください。

- | | |
|------------|----------------------------------|
| 1 苦情解決責任者 | 久道 晴美（院長補佐） |
| 2 苦情受付担当者 | 荒川 智江子（事務長） |
| 3 苦情解決相談員 | 本間 一正、 岡田 芳美 |
| 4 苦情解決の方法 | 担当者が随時、面接、電話、書面などにより受付ます。 |
| 5 苦情解決の連絡先 | 電話：076-432-8137 FAX：076-432-8238 |

管理栄養士より

もぐもぐだより

ひなまつりのおやつは手作りのさくらもちでした。

いちごを練りこんだ生地を子どもの目の前で焼くと、甘い香りが食堂中に広がりました。

出来立ての皮に自分であんこをくるみました。パクッと大きな口でほおばる子、皮だけを先に食べる子、あんこから先に食べる子など、それぞれに楽しんでいました。

また次回も子どもたちに喜んでもらえるメニューを考えたいです。



2023/03/03



2023/03/03

これからの行事



5月

春の遠足



7月

七夕



富山県里親支援機関事務局



富山県里親支援機関事務局

子どもの「育ち」を支える

現在、富山県では、家庭で暮らすことができない子どもが100人以上います。

里親制度は、子どもの「育ち」を支える制度です。私たちは、家庭を必要としている子どもが「家庭」で生活できることを願い、制度の普及・啓発に取り組んでいます。

まずは子どもの現状について、制度について、「知る」ところから始めませんか？

富山県内の市町村なら、ご要望に応じて、どこでも制度説明にお伺いしています。

制度説明会では、制度についてのお話と、里親としてご活躍されている方のお話などを聞いて頂いております。

個別のご相談も随時お受けしております。

お気軽にご連絡ください。

里親が育てる。

社会が支える。

病児保育室 おひさま

0歳～未就学児のお子さんで、病気や病気回復期にあるため集団保育や家庭での保育ができない時に、一時的にお預かりする保育室です。

利用時間 月曜日～金曜日 7:30～18:00

(ただし、祝日、5/1、12/29～1/3は除く)



お子さんの平熱はご存知ですか？子どもはもともと体温が高めですが、気温や着衣によっても変化します。普段元気な時に測って平熱を知っておくと、健康状態を知る目安になるのでいいですよ。

利用料 1回2000円(昼食・おやつ代含む)

とやまっ子子育て応援券の利用できます。

富山市ひとり親家庭病児保育利用料助成制度の利用も可能です。

お問合せ

(080) 8697-2773(直通)

電話受付時間

7:30～17:00

節分

2月3日(金)は節分行事でした。子どもたちは朝から「鬼のパンツ」をノリノリで踊っていました！

節分のレクリエーションでは「怒りんぼ鬼」や「泣き虫鬼」「イヤイヤ鬼」など、自分の心に住んでいる鬼をお家に帰すゲームをしました。書かれている鬼を見て「ぶんぶん」や「えんえん」など、その鬼にあったオノマトペを話しながら養育者に見せに来てくれました。

別の部屋では段ボール鬼が待っていました！段ボールで作った滑り台や、大きな顔の鬼を見た瞬間、子どもたちは大興奮！早く遊びたかったのか、気になる場所へ走って向かっていました。風船に書かれた鬼を棒で叩いてやっつけたり、鬼の大きいお口の中に入ったりしたり、子どもたちは自分の遊びたい所で満足するまで遊びました。

おやつは恵方巻風のロールケーキでした。子どもたちは口いっぱいロールケーキを頬張っていました。口の周りをクリームだらけにしながら食べる姿は、とても可愛かったです。

ひな祭り

3月3日(金)にひなまつり会をしました。

「たのしいひなまつり」の歌は普段から練習していた成果を発揮し、体を大きく動かして大きな声で歌と踊りを披露してくれました。

子どもたちは、ボールプールやおままごと、おひなさまの製作など好きな遊びを存分に楽しんでいました。アンパンマンの福笑いでは個性豊かな顔が出来上がり面白かったです。

おやつは菱餅風の三色ゼリーを食べました。冷たいゼリーに子どもたちはびっくりしながらも

おいしそうに食べていました。
子どもたちの「たのしい〜！」
「おいしい〜！」がいっぱいの
ひなまつりとなりました。

職員紹介



子どもたちの成長、笑顔を支えられるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

保育士 藤谷 風紗